特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

REC'D 02 MAR 2006
WIPO PCT

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人 の書類記号 PXK2275P	今後の手続きについては、様式PCT/IP	EA/416を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP2005/001338		先日 日.月.年) 09. 02. 2004					
国際特許分類(IPC)Int.Cl. A61K47/04(2006.01), A61K31/282(2006.01), A61K31/407(2006.01), A61K31/475(2006.01), A61K31/505(2006.01), A61K31/513(2006.01)							
出願人(氏名又は名称) 株式会社サンギ							
1. この報告書は、PCT35条に基づき、 法施行規則第57条(PCT36条)の	この国際予備審査機関で作成された国際予備審 の規定に従い送付する。	査報告である。					
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	を含めて全部で 4 ページから	なる。					
3. この報告には次の附属物件も添付され a. 附属書類は全部で	a sylvensky se						
27 (m etc)	礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が PCT規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)	認めた訂正を含む明細書、請求の範					
第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙							
¥ 44.44		・範囲を超えた補正を含むものとこの ・					
国際予備審査機関が認定し		範囲を超えた補正を含むものとこの ・ ・ (電子媒体の種類、数を示す)。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で		(電子媒体の種類、数を示す)。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す (実施細則第802号参照)	た差替え用紙ように、電子形式による配列表又は配列表に関	(電子媒体の種類、数を示す)。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す。	た差替え用紙ように、電子形式による配列表又は配列表に関	(電子媒体の種類、数を示す)。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す (実施細則第802号参照) 4.この国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査報	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。	(電子媒体の種類、数を示す)。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で配列表に関する補充欄に示す(実施細則第802号参照) 4.この国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 国際予備審査報告は、第1欄 優先権	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で配列表に関する補充欄に示す(実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 医発権第11欄 優先権第11欄 優先権	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す。 (実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査執 第 II 欄 優先権 第 II 欄 新規性、進歩性 第 IV 欄 発明の単一性の	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定しb. 電子媒体は全部で配列表に関する補充欄に示す(実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 優先権 第11欄 優先権 第11欄 新規性、進歩性 第11人間 発明の単一性の	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す (実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 第1欄 国際予備審査執 第1欄 優先権 第11欄 優先権 第11欄 発明の単一性の 第V欄 PCT35条(2) けるための文献 第VI欄 ある種の引用で	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 就及び説明 文献	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で配列表に関する補充欄に示す(実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 医外機 医外機 第1個 医外椎 第1V欄 発明の単一性の第1V欄 発明の単一性の第1V欄 発明の単一性の第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 国際出願の不過	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 献及び説明 文献	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す (実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査執 「第 II 欄 優先権 「第 II 欄 優先権 「第 II 欄 優先権 「第 IV 欄 発明の単一性の 第 V欄 P C T 35条(2) けるための文献 第 VI欄 ある種の引用で	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 献及び説明 文献	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で配列表に関する補充欄に示す(実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を第1欄 医外機 医外機 第1個 医外椎 第1V欄 発明の単一性の第1V欄 発明の単一性の第1V欄 発明の単一性の第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 ある種の引用で第2人間 国際出願の不過	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 献及び説明 文献	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。					
国際予備審査機関が認定し b. 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す。 (実施細則第802号参照) 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 第1欄 国際予備審査等 第1欄 優先権 第11欄 新規性、進歩性 第1V欄 発明の単一性の 第V欄 PCT35条(2) けるための文稿 第VI欄 ある種の引用で 第VII欄 国際出願の不例	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又は配列表に関 を含む。 報告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際予備等 の欠如 に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 献及び説明 文献	(電子媒体の種類、数を示す)。 連するテーブルを含む。 審査報告の不作成 能性についての見解、それを裏付					

国際予備審査の請求書を受理した日 02.09.2005		国際予備審査報告を作成した日 17.02.2006		
	名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4 C	2938
	日本国特許庁(IPEA/JP)	小堀 麻子		
	郵便番号100-8915			
	東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内紀	泉 34	5 2

日本	L. 🗃	語に関し、この予備第	F査報告は以下のものを基礎と	こした。	
出版時の言語から次の目的のための言語である 語に翻訳された、この国際出版の翻訳文 国際経知 (PCT規則12.3 (a) 及び33.1 (b) 国際経知 (PCT規則15.2 (a) 文(a) 文(a) 国際公開 (PCT規則5.2 (a) 文(a) 文(a) 国際公開 (PCT規則5.2 (a) 文(a) 文(a) 又(a) の規定に基づく命令に応答するために提出さた差替え用級は、この報告において「出願時」とし、この報告に続付していない。) 出願時の国際出標書類 「明細書	Atain				
国際公開(PCT規則12.4(a))	r			語に翻訳された、この国際出願の翻	訳文
た差替え用紙は、この報告において「出順時」とし、この報告に添付していない。)		国際公開(P(CT規則12.4(a))		
第	た 	差替え用紙は、この幸	股告において「出願時」とし、		に提出され
第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 項、 出願時に提出されたもの 第 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 7 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 7 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 8 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 8 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 8 元シの報告は、補充欄を参照すること。			E4 754		
第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 付けで国際予備審査機関が受理したも で		É	ページ、	出願時に提出されたもの	
 □ 請求の範囲 第 項、出願時に提出されたもの第 項域、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの第 項域、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 項域 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図 出願時に提出されたもの第 ページ/図 、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図 * 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図 * 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図 * での対象に関するテーブル 配列表に関する精力を参照すること。 3. □ 補正により、下記の書類が削除された。 項			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		理したもの
第 項、出願時に提出されたもの第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図、 規願時に提出されたもの第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図 ページ/図 ページ/図 配列表に関連するデーブル 配列表に関する補充棚を参照すること。 3. 「補正により、下記の書類が削除された。 項 図面 第 ページ/図 配列波 (具体的に記載すること) 配列波に関連するテーブル (具体的に記載すること) この報告は、補充欄に示したように、この報告に添けされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) の知書 第 項 ページ 簡素の範囲 第 項 スージ/図 図面 第 項 スージ/図 図面 第 項 スージ/図 図面 第 項 スージ/図 図面 第 項 スージ/図 配列表(具体的に記載すること)		第	ページ*	、 付けで国際予備審査機関が受	理したもの
第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 項* 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図、 出願時に提出されたもの第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 配列表に関する補充概を参照すること。	T.	請求の範囲			
第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 配列表又は関連するテーブル 配列表に関連するデーブル 配列表に関連するテーブル の				, 100 v v v v v v v v v v v v v v v v v v	
第 項* 付けで国際予備審査機関が受理したもの第 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 配列表又は関連するテーブル配列表に関する補充欄を参照すること。 配列表に関する補充欄を参照すること。 3.					が理したもの
第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、付けで国際予備審査機関が受理したも 配列表又は関連するテーブル配列表に関する補充欄を参照すること。 配列表に関する補充欄を参照すること。 一 補正により、下記の書類が削除された。 項 回面 第 回の面 第 回の面 第 回の面 第 回の面 第 この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を表てされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(c)) 回り回 第 日間四春 第 日間の面 第 日間の面 ページ/図 配列表(具体的に記載すること) ページ/図					
第 ページ/図、 付けで国際予備審査機関が受理したも第 配列表又は関連するテーブル配列表に関する補充欄を参照すること。 配列表に関する補充欄を参照すること。 3.	r	図面			
第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したも 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。	7 •		ページ/図、	出願時に提出されたもの	
□ 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 □ 補正により、下記の書類が削除された。 □ 明細書 第					
配列表に関する補充欄を参照すること。 補正により、下記の書類が削除された。		第	ページ/図*	·、 付けで国際予備審査機関が受	き理したもの
 補正により、下記の書類が削除された。 明細書 第 項 図面 第 項 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲をえてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(e)) 明細書 第		w			
□ 明細書 第 項		配列表に関す	る		
□ 明細書 第 項 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	з. Г	補正により、下記	の書類が削除された。		
請求の範囲 第	r · R				
□ 図面 第		nome , , ,			
 □ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) □ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲をえてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(c)) □ 明細書 第 ページ 項 項 ページ/図 □ 図面 第 ページ/図 □ 配列表(具体的に記載すること) 		TANAMAN .	——————————————————————————————————————		
1. 「 この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第		ar arven			
えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第 ページ 請求の範囲 第 項 図面 第 ページ/図 配列表(具体的に記載すること)		配列表に関連を	するテーブル(具体的に記載)	すること)	
えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 「明細書 第 ページ 「請求の範囲 第 項 「図面 第 ページ/図 配列表(具体的に記載すること)					
請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること)	L. T				
請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること)		一 明細書	第 第	ページ	
配列表(具体的に記載すること)			第		
		www		ページ/図	
		The state of the s		すること)	
		3 . Hay 1921 - MA			

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明 1. 見解 有 新規性(N) 請求の範囲 10 無 請求の範囲 1-9 有 請求の範囲 進歩性(IS) 請求の範囲 1-10 請求の範囲 1-10 有

文献及び説明(PCT規則 70.7)

産業上の利用可能性(IA)

文献 1: Aoki, H. et al, In vitro interaction of carcinostatic substances adsorbed on hydroxyapatite microcrystals with cells derived from cancers, Transactions of the Materials Research Society of Japan, 1994, Vol. 15A, pp3-9

文献 2: WO 2002/41844 A2(ETEX CORPORATION) 2002. 05. 30

請求の範囲

文献 3: JP 6-329557 A(明治乳業株式会社)1994.11.29

文献 4: JP 2-200628 A(セントラル硝子株式会社)1990.08.08

文献 5: JP 4-112832 A(株式会社サンギ) 1992.04.14

文献 6: JP 1-51266 B2(株式会社アルスジャパン)1989.11.02

新規性及び進歩性について

請求の範囲 1-9 について

文献 1 には粒子径 0.1μm 以下のハイドロキシアパタイトとドキソルビシンを含有 する腫瘍治療剤が記載されている(第3頁 Abstract)。

文献2には、ナノ結晶ハイドロキシアパタイトとフルオロウラシル等の抗腫瘍成分 を含有する腫瘍治療剤が記載されている。

したがって、本願の請求の範囲 1-9 に係る発明は、文献1に記載されたものである。

請求の範囲 1-3,5-9 について

文献 3 には、500nm 以下のハイドロキシアパタイトと抗腫瘍成分を含有する抗腫瘍 剤が記載されている (請求項 1-6、実施例 10)。

したがって、本願の請求の範囲 1-3,5-9 に係る発明は、文献 3 に記載されたもので ある。

請求の範囲 1-4 について

文献4には、ハイドロキシアパタイトとシスプラチンを含有する抗腫瘍剤が記載さ れている (請求項1)。

したがって、本願の請求の範囲 1-4 に係る発明は、文献 3 に記載されたものである。

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

請求の範囲 1-3 について

文献 5 には、白金を担持させたハイドロキシアパタイトからなる抗腫瘍剤が記載されている (請求項 1)。

文献 6 には、ハイドロキシアパタイトとアドリアマイシン等の抗腫瘍成分を配合した 抗腫瘍剤が記載されている(実施例 1、第 2 図)。

したがって、本願の請求の範囲 1-3 に係る発明は、文献 5 及び 6 に記載されたものである。

進歩性について

請求の範囲 1-10 について

文献 1-6 に記載の抗腫瘍剤において、抗腫瘍成分を適宜他のものに代えてみたり、ハイドロキシアパタイトの粒径を最適化することに格別の創意は要さない。また粒径の調節方法として粉砕を選択することも当業者が適宜なしえたことである。

そして、本願明細書を見ても、それらにより本願の請求の範囲 1-10 に係る発明が、 文献 1-6 に記載の発明と比較して格別優れた効果が奏されるとも認められない。

国際特許分類(IPC)の続き

A61K31/675(2006.01), A61K31/704(2006.01), A61K31/7048(2006.01), A61K31/706(2006.01), A61K38/21(2006.01), A61P35/00(2006.01)